

中島 明三

観光ボランティアガイド養成講座を終え、新入会させて頂きました。養成講座は全三回あり最終のトライアル研修は、「人前で声を出すことを経験する」を目的に、先輩全員さんに模擬ガイドをします。

事前に八幡堀のことなど調べ説明も書いて覚えました。ガイド実習は、うまくできると想っていました。が、当日、実践研修ガイドをしてみても、no good!でした。①立ち止まって、案内する場所を指し示しながらできなかった。

②バラバラ歩く人達を、まとめて説明できなかった。これは案内ではなく一人よがりの説明をしてたことになりま。

このような理由でno good!です。

私が観光ボランティアをしようと思ったのは、高校生までは岐阜の飛騨に住み、東京の大学生活を経て、就職で滋賀県に来て30余年になります。好きな織田信長の歴史や良さを詳しく知りませんでした。好きな織田信長と同じように、豊臣秀次、八幡堀、八幡商人などこのことを詳しく学びたかったためです。そして、もう一つは、自然も豊かで美しい歴史の町近江八幡を訪れる人に、近江八幡の良さ、ステキなところを伝えたいからです。この観光ボランティアの活動の中で、自分を活かし近江八幡を訪れた人々に「来て良かった!」と思ってもらえる真心のおもてなしが出来るようにしたいと思います。

「JRRふれあいハイキングを実施して」

少人数ながら賞賛の声



事業部 小島 加奈子

昨年12月に皆様の夢と希望に満ちた企画が発足しました。当初はJRR関西一円からの申し込みがあり大変な人数が押し寄せてくるだろうと、捕らぬ狸の皮算用”をして大風呂敷を上げて待っていました。ところが蓋を開けてみたら平均5人余りの参加でした。そして、ガイド

を2〜3人と、紙芝居は2人で上演したので・・・ひどい誤算でした。企画から即実行しうまく行くものはなかなかだなど回を重ねることにひしひしと実感しました。でも、お客さんの反応は少数だからかも知れませんが①とても親切に教えて戴き良かったです。②ゆっくり、じっくり街中が見られて良かった。③知らない町なのでガイドさんがついてくれていただけで安心して見られて散策できた。④他府県の方達とお友達になって良かったなどお客様から賞賛の声をいただきました。

今後のコース案としては通常では入場出来ない場所

例えば・・・旧伴家住宅の3階の見学や八幡別院内部潜入。季節ごとに変化する風景を満喫、参加者同士のおふれあい融合コースなど事業部頭脳集団が考案模索しています。また、会員皆様の中でよい企画があれば、事業部担当小島まで一報くださいますようお願いいたします。立ち上げて間もないので、もう少しの間温い目で見守りご指導を下さい。よろしくお願いいたします。

「令和元年御所造りの村雲瑞龍寺に「縁を」

村雲瑞龍寺管内案内 九門 佳代子

2018年から勤務しております。私は広島出身です。八幡山にお寺があることは知っていましたが、門跡寺院であることは知りませんでした。

434年前豊臣秀吉指揮のもと八幡山城が建てられ、甥であった秀次が養子に入り城主しておりましたが秀吉に秀頼が誕生してから、関係が悪化し高野山で自害させられました。0歳からの子供を含む身内39名が京都の三条河原で秀次の生首を晒されている前で公開処刑にされました。秀吉が殺せなかったのが、姉である智の方で秀次のお母様です。残された智の方は日夜仏門に入られました。

その事が時の107代後陽成天皇のお耳まで達し大変心を痛めて下さり自分のお住まいだった京都の村雲の地と紫衣着用と菊のご紋の使用と寺禄一千石、今で言う1億円相当を下さり始めました勅願所です。お住まいだ

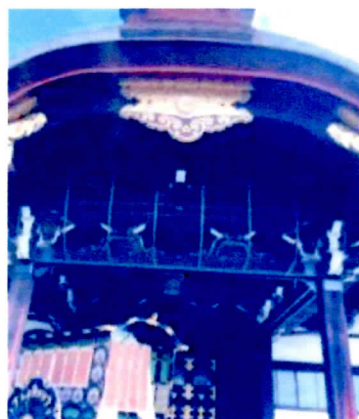
つた場所そのままを戴きましたので、こちらのお寺は村雲御所と付いて居ります。

代々皇女や公家の娘が、出家され門跡となりました。10世様は明治天皇の叔母様です。直筆で書かれた文字も飾られてあります。前天皇様が即位された翌年の平成2年に鳳凰と菊と書かれた時計を頂かれ、平成5年皇后雅子様と御結婚の日に頂かれました立雛も展示しております。

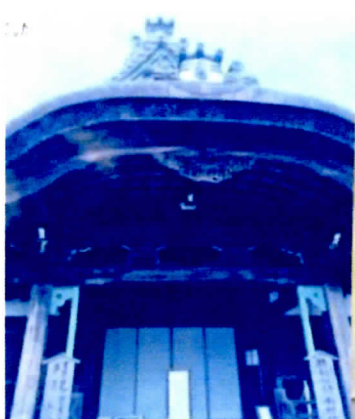
昭和36年、37年現在京都の西陣織会館がある場所から木1本1本に番号を打ち2年がかりで移築されました御所造りです

皇室と「縁のある村雲御所瑞龍寺に令和元年に「縁を結びに是非ともお越しくださいさるようお待ちしております。

合掌



京都御所



村雲御所